



物流

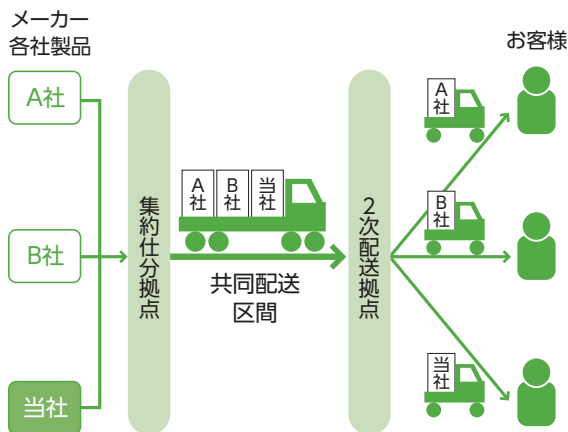
確実に、そして環境に配慮した方法でお届けする。

理想科学は、製品を確実にお客様にお届けするとともに、製品輸送時の環境負荷を抑えるために、物流の効率化、省エネ・省資源に取り組んでいます。

物流の効率化・システム化を推進

製品をお客様の元にお届けする物流の最適化をさまざまな面から進めています。そのひとつが、複数の企業との共同配送です。各社製品をトラックに混載し輸送効率を高めることで燃料消費を低減しています。また、海外工場や販売網への製品輸送では、在庫が不足したり、過剰になったりしないよう、SCM（サプライチェーンマネジメント）を推し進め、倉庫での過剰在庫や在庫不足による航空機での輸送をなくすことで、コスト削減と環境負荷低減の両立を図っています。

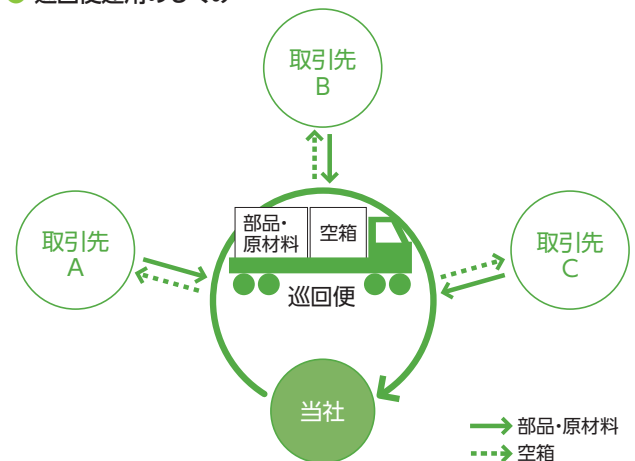
● 共同配送のしくみ



資源を大切にした物流を追求

製品の輸送だけでなく、調達・生産に関わる物流についても環境に配慮しています。サプライヤーを巡回して部品や原材料を集荷するとともに、巡回の際に納品後の空箱を返送するなど、資源の再利用に取り組んでいます。さらに海外拠点との物流についても、廃棄物の削減に取り組んでいます。たとえば、日本のお客様に届けられた後の製品梱包材を、日本から海外生産工場へ部品を輸送する梱包材として再利用しています。

● 巡回便運用のしくみ



Topics 2012

「オルフィス」のリターナブルパレットによる輸送

理想科学では、製品の出荷に「繰り返し使える輸送資材」を用いて、ダンボールや発泡スチロールなどの使い捨て梱包材を削減しています。2012年は、これまでのデジタル印刷機「リソグラフ」に加えて、高速カラープリンター「オルフィス」の輸送にもリターナブルパレットを一部区間で導入し、使用を拡大しました。



リターナブルパレットによる「オルフィス」の輸送



輸送後は小さく畳んで回収